



MANABITAMI

マナビタミ3

みんないっしょに大きくなろう

インクルーシブ^{きょういく}教育^{じつげん}の実現^{めざ}を目指して

3

いたみ し きょういく い いん かい
伊丹市教育委員会

伊丹市では、どの子どももわかる楽しさ、できた喜びを味わえる教育を目指して、インクルーシブ教育システムの構築を進めています。

みんなが、違いを認めてお互いを大切にし、助け合える社会をつくりましょう。

伊丹市では、一人一人を大切に育てていきたいと考えています。



インクルーシブ教育システムとは

人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みのことをいいます。

(「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)H24.7文部科学省」より抜粋)



共生社会とは

これまで必ずしも十分に社会参加できるような環境になかった障害者等が、積極的に参加・貢献していくことができる社会のことをいいます。

(「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)H24.7文部科学省」より抜粋)

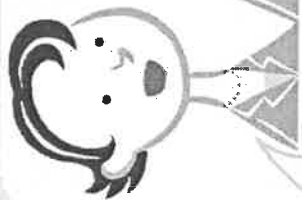


合理的配慮とは

障害のある子どもが、他の子どもと平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うことであり、障害のある子どもに対し、その状況に応じて、学校教育を受ける場合に個別に必要とされるものをいいます。

(「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)H24.7文部科学省」より抜粋)





ステップ★ぐんぐん (サポートファイル) を知っていますか。



入園や入学をするたびに、
今まで受けてきた支援について、
最初から説明しなくても、
あがってもらえるわ。



「ステップ★ぐんぐん
(サポートファイル)」
ってなあに？

発達に課題があり、特別な支援が必要なお子さん
たちの自立と社会参加を進めていくために、一人一人
のニーズを正確に把握し、乳幼児期から学校卒業後
までを通じて一貫して適切な支援を行えるようにす
るためのものです。



「ステップ★ぐんぐん
(サポートファイル)」
の内容は？

- 発達・成長の記録
- 健康診断・相談の記録
- 就園・就学等の記録
- サポート(相談・支援)の記録
- 事業所・保育所(園)・
学校の記録
- 指導・支援の計画・記録
- 検査結果
- 引き継ぎ資料
- 医療機関・相談機関等に
よる資料 など



だれが作成するの？

お子さんが通っている学校園等が保
護者の方の同意を得て作成します。

いつ作成するの？

お子さんが在籍する学校園等
が、医療機関・相談機関等との連
携や次の進路先においても継続
した支援が必要であると判断し
たときに、保護者に提案し、合意
の上、作成します。

サポートファイル (個別の支援計画)

卒業後
就労施設、大学等

就学中

小学校、中学校、特別支援学校、
高等学校、福祉・医療施設等

就学前

就学前施設(幼稚園、保育所(園)、
福祉・医療施設等)

どこで保管するの？

原則的には、お子さんが通ってい
る学校園等で保管します。
ご家庭で、関係機関(医療機関・相
談機関等)にかかれたり、発達検査
を受けられたときは学校園等、資料
の写しや情報を提供いただき、資
料として添付・退記していきます。

「ステップ★ぐんぐん
(サポートファイル)」
の引き継ぎは？

進路先への引き継ぎについ
ては、学園・卒園・転出・退席時
等に今後の活用について保護
者と相談し、保護者から連絡
先へお渡しいただきます。



こんなことで気になることはありませんか？

幼稚園児

- 友だちと関わらず、一人遊びばかりする
- ことばがなかなか増えない
- 発音がしにくい(さ行やた行などが発音できにくい)
- トイレや身支度などの生活習慣が身につけにくい
- 極端な偏食がある
- じっとしていられず、すぐにフラフラと立ち歩いてしまう
- はじめてのことやいつもと違うことが苦手

小学生

- 友だちとの関係づくりが苦手なトラブルが多い
- 相手にとって失礼なことや相手が傷つくことを言うてしまう
- 人から注意されるとかっとなりやすい
- じっとしていることが苦手な、落ち着きがない、教室を飛び出してしまふ
- 片づけが苦手な忘れ物が多い
- 読み書きや数の理解、計算が苦手

中学生

- 友だちとの関係づくりが苦手な周囲と関わろうとしない、マイペースで生活する
- 相手にとって失礼なことや相手が傷つくことを言うてしまふ
- カッとなって、友だちや兄弟を叩いてしまふ
- いつもイライラしている
- して良いことと悪いことの区別がついていない
- 授業にも部活動にもやる気が出ない
- 整理整頓が苦手
- 読み書きが苦手、漢字が覚えられない
- 計算をするのにとてつもなく時間がかかる

周りの人ととうまく関われなかったり、じっと座って授業を受けられなかったり、読み書きが苦手だったり…。本当に困っているのはこうした子どもたち本人です。そんな子どもたち一人一人に応じた適切な支援を受けられる学びの場があれば、「わかる楽しさ」や「できた喜び」を感じながら、みんなと一緒に楽しい集団生活を送ることができます。

「気になることがあるときは？」

伊丹市内には、子育てに関する悩みを

相談できる機関があります。

一人で思い悩まず一度電話してみませんか？



子育て支援センター

未就学の子どもとその保護者のための
遊び場「むっくむっくルーム」や
電話・面談での子育てに関する相談

- ☎ 月～日／9:00～16:30
(第3日曜日、祝日、年末年始を除く)
- ☎ 771-1152 FAX 772-4560
- 📍 いたみいきいきプラザ1階

すくすく育児相談

予約
不要

乳幼児の子育てに関する面接相談
保健師、栄養士など

- ☎ 月／13:00～16:00(受付15:30まで)
- ☎ 784-8034
- 📍 伊丹市立保健センター

こども発達支援センター

H28年
4月から

あすぱる

発達上の悩みに関する相談やサービス
の紹介・子どもへの早期療育(発達支援)

- ☎ 月～金／9:00～17:30
- ☎ 784-8128

こども家庭課

家庭児童相談室

一人親家庭や子育てのさまざまな悩み、
心配事の相談

- ☎ 月～金／9:00～17:30
- ☎ 780-3518
- 📍 伊丹市役所4階

総合教育センター 教育相談

- 幼稚園、学校に行くのを嫌がる
- 友だちと遊べない
- 情緒が不安定である
- 落ち着きがない
- 勉強が遅れがちである
- 発音が気になる
- 発達が気になる等の相談

- ☎ 電話相談 772-6171
- ☎ 要予約 面接相談 780-2484
- ☎ 月～金／9:00～18:00
土／9:00～17:00
- 📍 伊丹市立総合教育センター 4階

いたみ健康・

医療相談ダイヤル24

こどもの医療や健康に関する相談
医師・看護師

- ☎ 0120-783-990

伊丹特別支援学校

教育支援センター 相談室

子どもの発達や障害に関すること等
についての相談

- ☎ 月～金／9:00～17:00
- ☎ 783-5436 FAX 783-5477
- ✉ esc-support-center@itami.ed.jp

発行日 平成28年4月

発行 伊丹市教育委員会事務局学校指導課 ☎780-3534

この印刷物は、23,400部作成し、印刷経費は1部あたり21円です。